様式１－３（統一栽培暦様式）

もっと安心農産物 タマネギ（マルチ）栽培暦（令和8年度）

JAちばみどり 海上野菜組合産直部

1．土づくり
・完熟堆肥を施用する

2．施肥　☆施肥診断にもとづく施肥量の遵守 **化学肥料窒素成分使用量12kg／10a以下**

	肥料名	施肥量
基肥	①マイルドユーキ030 （10－13－10 有機態窒素5．3）または	200kg／10a以下
	②ジシアン有機特806 （8－10－6 有機態窒素2．5）	180kg／10a以下
	③ちばみどり有機888 （8－8－8 有機態窒素 1.2）	160kg／10a以下
	苦土石灰	40kg／10a

基肥については①～③のいずれかを選択する。

3．防除 **化学合成農薬　8成分回数まで**（苗購入の場合5成分回数まで）
（Zボルドー、バイオキーパー水和剤は化学合成農薬に含めない）
（プロポーズ顆粒水和剤は2剤カウントなので注意する。）

月	管理作業	病害虫の発生推移	薬剤名	希釈　倍数・処理量	回数	対象病害虫	備考（耕種的防除の実施
8月		（アザミウマ）（べと病）（灰色腐敗病）					太陽熱消毒
9月上旬							
中旬							
下旬							
10月上旬	は種						
中旬							
下旬			①モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍（収穫7日前）	3回	アザミウマ類	
11月上旬	定植						
中旬			②アミスター20フロアブル	2000倍（収穫前日）	4回	灰色腐敗病 べと病	
下旬							
3月			Zボルドー	500倍	—	べと病 軟腐病	
4月			③ランマンフロアブル	2,000倍（収穫7日前）	4回	べと病	
5月			④⑤プロポーズ顆粒水和	1,000倍（収穫7日前）	3回	べと病 白色疫病	
6月	収穫						

☆みんなで守ろう生産基準